

～ぱすてるだより6月号をお届けします～

編集・文一 金子 園（事務）

H30.6.27

保護者の皆さん、ムシムシした梅雨の季節いかがお過ごしでしょうか？とは言っても比較のお日様が出ている日が結構あり、洗濯物に悩まされる日が例年に比べ少ないような気がします。お母さんにとっては助かりますよね！食中毒にも気を遣う季節ですので私どもも含め皆さん気を付けましょうね。

さて、今月は作業所と生活介護で現在皆さんががんばっているお仕事のお話しをしたいと思います。2年前？！ぱすてるだよりを発行し始めた頃にご紹介は致しましたが、新しく入られた利用者さんの保護者さんにはお伝えしておりませんでした。改めて！ということでお伝え致します。作業所では現在4種類のお仕事（段ボールの梱包材の作成・車部品の組み立て・コーポ掃除・刈ニグ）を利用者さんはがんばっておられます。ダンボールの梱包材はのり付け→箱詰め→納品という流れです。のりが多すぎても少なすぎてもいけない作業、箱詰めはダンボールを折りながら数えて箱の中に入れるというどちらも集中力のいるお仕事です。車部品の組み立ては某自動車会社の下請けの業者より受託しております。プラスチック部品に太めのゴムをはめる、もしくはプラスチック部品とプラスチック部品をカチッ！とはめ込むという2パターンのお仕事があります。その時々でいただける部品により作業内容も少し変わってきますが、どちらにしてもしっかりゴムが奥まではめ込まれているか、カチッと音が出るまではめているか、

などチェックが厳しく集中力がいるお仕事です。利点としては金属製品ではないので軽く、体のどこかに落としたりとしても怪我がないのがとても良いです。利用者さんは「このダンボールは何を梱包する時に使うの？」「このプラスチックは車のどの部分なの？」など興味津々のようです♪その興味から今や世界的人気の某自動車たちの一翼を担っている責任に繋がり「いい製品を作ろう」という前向きな気持ちが見えています。生活介護では現在3種類のお仕事（車部品の組み立て・折込チラシの折作業・アメニティグッズの袋詰め作業）です。車部品は作業所と同じ物です。車部品と折込チラシのお仕事が6月上旬、発注元の影響で何度かストップしてしまいました…その間利用者さんは仕事がない事への不満を言われたりして仕事が好きだったんだという事に気づく場面がありました。改めて「仕事がある」という事への感謝が湧き「仕事があるのは当たり前ではない」という当たり前の事に気づかされました。ただこの期間をきっかけに利用者間のコミュニケーション機会が増え新しい関係性が生まれる場面もあり、「牛にひかれて善光寺参り」と思いました。（思いがけない偶然で良いことへ進むこと…ということわざらしいです）下旬より再びお仕事がいただけるようになったのですが無かった期間の反動で今度は今まで以上に仕事に没頭してしまい…これまた良いのか悪いのか…（笑）。仕事が減ると

いうことは生産活動時間（工賃）も減ってしまうこととなりますので今後も企業開拓などががんばって参ります！ということで6月分のお給料は少し少ないです…すみません。そしてこの時期に新しい公園にも行って見ました。「晴海公園」と言います。遊具の数が多く、その分お怪我には注意が必要ですが梅雨が明けたらピクニック等で行ってみたいと思っております。またぱすてるだよりで報告しますね！

20日（水）作業所では皆で同じメニューを食べよう！というテーマより「冷やしうどん・野菜サラダ」を調理しました。この季節ぴったりですね！皆で野菜を切ったりちぎったりと利用者さん、職員皆で力を合わせて準備しました。皆さんのあまりの手際の良さに「家で料理してるの？」と尋ねると「…初めてよ。」という返答！「むむむ！なんと！主婦歴20年…負けられないわ！」と大人げなくライバル意識を全開、パワフルモードで必死になってしまった職員もいたようです（笑）。皆さんのお陰で順調に調理でき、彩りも鮮やかでとてもおいしそうでしたよ～！皆で食べるうどんとサラダは最高だったようでおかわりする人が続出の嵐山！！自信を付けた皆さん「次は〇〇が作りたいね～」「私は〇〇も作ってみたいわ～」など調理に興味を持った皆さんの会話が聞こえて参りました。これから、季節に沿った調理活動にも挑戦していきたいと思っております！来月号もお楽しみに！